

くりはら 移住定住  
**コンシェルジュに会いにいきましょう。**  
 あなたの「ふるさと探し」をサポートします

栗原市には、ここを「移住先」に選択し、生き生きと暮らす先輩移住者や、移住を検討されている方を地域ぐるみで受け止めようとする頼もしいキーマン、生まれ育った栗原の魅力や楽しみ方を多くの人に知ってもらおうと試行錯誤する若者など、素敵な仲間たちがいます。一人一人の移住ストーリーや人生観、お人柄に触れることで、あなたが理想とするこれからの暮らし方、ふるさとと思える場所がきっと見えてくるはず。栗原の暮らしを自然体で、ありのままに伝える案内人。くりはら移住定住コンシェルジュに会いに来てみませんか。

**移住前も、移住後も 相談できる相手とつながる安心感がここにある。**  
 栗原市では、地方暮らしをご検討されている方を積極的にサポートする意思のある皆さんを「くりはら移住定住コンシェルジュ」として委嘱しており、現在23組36名の皆さんと一緒に活動を展開しています。職種も様々で、カフェを経営したり、トマトハウス経営、画家、陶芸家、専業農家など、新たに移住してきた方と地域とのつなぎ役としてサポートしてくれる方々です。

この栗原で暮らす決断をされた先輩移住者の移住ストーリーや、ずっとここで暮らし続けてきた地域の方々の語りの中から、田舎暮らしの現実的な厳しさも含めて、リアルな栗原暮らしが見えてくると思います。移住する前も、移住したあとも、相談できる相手とつながる安心感がここにはあります。コンシェルジュの皆さん一人一人を紹介した「コンシェルジュ」マップは、栗原市移住定住特設サイト「きてみらいん くらしたい栗原」からダウンロードできます。コンシェルジュさんたちのインタビュー内容も掲載していますので併せて、ぜひご覧ください。



▲くりはら移住定住コンシェルジュの皆さんを紹介したマップ



▲特設サイト (コンシェルジュ)



**コンシェルジュとの出会いの場にご案内。～栗原かかわり・つながり案内所～  
 くりはら「オンライン移住相談」申込み受付中です!!**

栗原市では、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点も含め、オンラインによるウェブ移住相談を行っています。2020年度では、田舎暮らしの情報収集してみたい方や、移住を考え始めたばかりの方なども含め、延べ77組の相談をお受けしました。

栗原市内の景勝地などからライブ中継したり、希望のコンシェルジュさんの暮らしぶりを見ながら意見交換できたり。リアルな「今」の栗原をお届けしながら、相談をお受けしているので、「ちょっとした気分転換」ぐらいの気軽な気持ちで、お申込みください！移住希望地がまだ決まっていないという方にはオススメです！

- 相談日：月曜日から金曜日までの平日  
 ※お仕事の都合で平日が難しい場合は、土曜・日曜でも対応します。
- 開設時間：午前10時～午後4時
- 相談時間：1回あたり40分～60分程度
- 相談料：無料（ただし、通信料は自己負担となります。）
- 申込み：希望日の3日前までに、特設サイトの申込みフォームから申込みください。



▲特設サイト (移住相談)



**くりはら伴走型・地方移住のステップアップ。～おためし移住生活体験のススメ～**

移住相談を重ねる中で、栗原に関心を持っていただいた方には「おためし移住生活体験」をオススメしています。コンシェルジュさんの生の暮らしぶりを見学したり、気になる空き家物件や職場見学など、ご相談者さんのニーズに合わせた滞在プラン提案させていただきます。

市内の直売所をめぐりながら、旬の野菜や果物を購入してみたり、地産地消のお店での会食も大変好評です。皆さまのお越しをお待ちしています！（詳しくは4ページをご覧ください。）

# 2021 栗原市 移住定住支援メニュー ラインナップ!!

## 住まい



### 新婚生活応援家賃助成事業

- ▽婚姻から1年以内の新婚世帯が、市内の民間賃貸住宅に入居した場合に家賃助成
- ▽実質家賃から3万円を差し引いた額（上限1万円/月額）を最長2年間助成

### 若者定住促進助成事業

- ▽対象
  - ①40歳以下の方が市内に転入し、1年以内に住宅を新築・購入増改築した場合
  - ②40歳以下の方が、多世代（三世代以上）用に住宅を新築・購入・増改築した場合
- ▽毎年末の借入金残高の5%相当額（上限20万円）を最長5年間助成。また、住宅金融支援機構との相互協力協定により「フラット35」の借入金利が当初5年間、年0.25%引き下げ。

### 宅地分譲地販売事業

- ▽若い家族の新生活を応援するため、市有地を宅地造成・特別価格で販売する宅地分譲事業を実施
- ▽眺望の丘 南郷 2区画（JRくりこま高原駅まで車で5分！）
  - ・所在地 栗原市志波姫蓬田地内
  - ・面積 80.9～93.4坪
  - ・価格帯 215.7～251.8万円
- ▽金成萩野分譲地 2区画（JR東北本線有壁駅まで徒歩7分！）
  - ・所在地 金成有壁太田杜地内
  - ・面積 106.1坪・120.9坪
  - ・価格帯 413.5万円、466.5万円（条件により最大30%割引）

### 市所有地の売却事業

- ▽栗原市が所有する土地を販売しています。
- ▽①40歳以下の方10%、②18歳以下の子どもがいる方10%、市外に住民登録のある方10%。最大30%を割引きます。

### 遠距離通勤支援事業

- ▽40歳以下の新規学卒者・転入者の方が、遠距離通勤（片道50km以上）する場合、通勤に要する経費に対して助成
- ▽通勤費基準額から手当を差し引いた1/2の額を最長2年間助成（上限:月額1万円）

### 空き家バンク制度(ホームサーチ事業)

- ▽居住用の空き家を探している方（空き家情報利用登録者）に対して、売買・賃貸を希望する空き家物件の情報を提供

### 空き家リフォーム助成事業

- ▽空き家バンクを利用して、登録している空き家を購入または3年以上借りる方に、リフォーム工事を助成
- ▽対象経費の1/2（上限40万円）を助成

### 農地取得の面積緩和措置

- ▽空き家バンク登録物件に付属する農地に限り、取得できる下限面積を0.1aに緩和。空き家と併せて農地の取得もサポート！

### 省エネルギー機器導入支援事業

- ▽個人住宅に省エネルギー機器を新規に設置する場合、その設置経費を助成（設置経費の1/2:上限8万円を助成）

## 子育て



### 子育て応援医療費助成事業

- ▽0歳～18歳までの児童等が、県内の医療機関で受診した場合、医療費の窓口支払いが不要
- ▽保護者の所得に関わらず、助成を受けることが可能

### 任意予防接種費用の全額助成

- ▽疾病の重症化や蔓延を防ぐため、
  - ①乳幼児を対象におたふくかぜの予防接種費用を全額助成
  - ②中学生までを対象にインフルエンザの予防接種費用を全額助成

### スマイル子育てサポート券交付事業

- ▽満1歳未満の乳児の保護者に対して、育児用品の支給券（栗原市赤ちゃん用品支給券）を交付
- ▽交付限度額：乳児ひとりにつき、36,000円（※1枚3千円の支給券を最大12枚交付）

### 妊婦・乳幼児の健康診査・育児相談

- ▽赤ちゃんとお母さんの安全と健康のため、妊婦健診の助成や新生児訪問、乳幼児健診、子育て相談など、きめ細かな支援を行っています。

### 幼児教育・保育に係る保育料・授業料無料化

- ▽「幼児教育・保育の無償化」制度により、3歳以上児については保育所・幼稚園の保育料が無料

### 幼稚園給食費の無料化

- ▽栗原市立幼稚園に通園する全ての幼児の給食費が無料
- ▽私立幼稚園や認定こども園、他市町村の幼稚園に通園する幼児については、給食費相当額を補助

### すこやか子育て支援金

#### 出生祝金

- ▽お子さんが生まれた際、祝金を支給
  - 第1子・第2子…2万円、第3子…5万円
  - 第4子…10万円、第5子以降…20万円

#### 入学祝金

- ▽お子さんが小学校に入学された際、祝金を支給
  - 第3子以降…10万円

### 幼稚園預かり保育事業

- ▽仕事などのために、お子さんが帰宅しても保育ができない場合、幼稚園で預かり保育や一時預かり保育を実施

### 放課後児童クラブ事業

- ▽保護者の就労や病気などにより、適切な保護・教育を受けることができない児童（小1～6年生）に対して、学校や公民館を利用して、家庭に代わる生活の場を提供

### 子育て支援アプリ『スマイル栗なび!』配信

- ▽スマートフォンやタブレット端末から、母子健康手帳の記録や市の各種支援制度・手続き方法などの情報が取得できます！

# 東北エリア総合1位に振り返り咲き!!

東北エリア総合部門 **5年連続ベスト3**にランクイン



※「きてみらいん栗原」で検索! 詳しくはコチラ↑

**総合部門 東北1位 全国13位**

**豊かな自然・住環境、移住受入れ体制**

**若者世代部門 東北3位 全国21位**

**都市部との程よい距離感・利便性**

**子育て世代部門 東北1位 全国14位**

**子育てや住まいに関する幅広いサポート**

**市外からの移住者実績 (2021年3月末時点)**

**248組 644人**

※2013年以降、市の支援制度を利用した移住者数  
※対前年比: +65組・+153人

## 産業

### 創業支援相談窓口の設置

- ▽創業者及び創業希望者の各段階に応じた支援制度の紹介など、創業に係るワンストップ窓口を設置



### 移住支援金事業

- ▽対象 東京23区(在住・在勤)から市内に転入される方で、次のいずれかの要件に当てはまる方
  - ①みやぎ移住ガイドに掲載する企業に就業された方
  - ②移住後も移住元での業務を引き続きテレワークされる方
  - ③専門人材事業を活用して就業された方
  - ④栗原市が設定する「関係人口」に該当される方
- ▽世帯移住で**100万円**、単身移住で**60万円**を支給

### ビジネスチャレンジサポート事業

- ▽対象 市内に新たに小売店・飲食店などを開業する方
- ▽助成内容
  - ①店舗の改修・設備費補助(1回限り)
    - ・補助率: 1/2 (限度額**50万円**)
  - ②店舗の賃借料補助(12か月間)
    - ・補助率: 1/2 (限度額**4万円/月**)
  - ③セミナー等参加経費補助(1回限り)
    - ・補助率: 2/3 (限度額**20万円**)



### 6次産業化推進事業

- ▽地域資源を活かした6次産業化に取り組む方に対して、補助対象経費の1/2を助成
- ▽販売促進事業・流通宣伝支援事業(ともに上限**100万円**)
- 施設等整備事業(上限**500万円**)

## 教育

### 学府くりは「学力向上推進事業」

- ▽宮城教育大学との連携による「学府くりはら塾」の開催、学び支援コーディネーターの配置など
- ▽小中学校の全学年での学力調査の実施などによる学力向上への取り組み



### 「国際田園都市」づくり英語教育導入事業

- ▽市内の全小学校に外国語指導助手を配置
- ▽小学3～6年生に対して英語でのコミュニケーション能力向上の取り組み

補助教員の配置事業

少人数学級推進事業

小学校入学支援事業

小中学校ICT環境推進事業

## 交流



### くりはら移住定住コンシェルジュ・移住者交流会

- ▽新規移住者や移住検討者の相談役として、**23組・36人**のコンシェルジュの皆さんがサポートしています!
- ▽コンシェルジュの皆さんはじめ、移住検討者や新規移住者のつながりの場として、交流会を定期的に開催しています。

### 東京・仙台くりはらオフィスの開設

- ▽東京・仙台における栗原独自の移住相談窓口・交流拠点として開設しています。
- ▽**東京くりはらオフィス**
  - ・場所 H1T(エイチワンティー)日本橋
  - ・開設日 毎月: 平日の2日間程度
  - ・時間 11:00~18:00【事前予約制】
- ▽**仙台くりはらオフィス**
  - ・場所 仙台フォーラス TAGE community
  - ・開設日 毎月: 4日間程度



### 移住定住支援員・オンライン移住相談

- ▽ワンストップ窓口として、**移住定住支援員**を配置し、きめ細かな相談対応を行っています。
- ▽オンラインによる移住相談窓口を開設。市内の景勝地からのライブ中継や先輩移住者の生の暮らしぶりや意見交換の場を提供しています。



### おてつたび@栗原ブランプロジェクト

- ▽地域の短期的・季節的な人手不足で困る事業者と、「知らない地域に行きたい」と思う都市部の若者をつなぐプロジェクトを展開
- ▽学生等と市民・地域との新たな関わりを拡げていきます!



### お試し移住体験事業・交流移住体験ツアー

- ▽田舎暮らしを気軽に体験できる移住体験住宅を整備!(1回あたり3~10日間の利用で、**利用料は無料**)
- ▽市の体験住宅のほか、市内の農泊事業者との連携により、リアルな暮らしの体験と、**オーダーメイド方式**でサポートします。
- ▽農家民泊でのリアルな農家体験ツアーなど、移住検討者を対象とした移住体験ツアーを開催します!

